

災害に強い村づくりをめざして

Vol.3 防災情報システムの機器とQ&A

NTTドコモ現行モデル
防水・防塵対応タブレット

画面の構成などは
ただいま開発中です

防災情報通信システムタブレット型端末

本体サイズ : 高さ 169mm × 幅 259mm × 厚さ 9.9mm
重さ 589g (電池パック装着時)

画面仕様 : 1920×1200ドット/フルHDディスプレイ
10.1インチ/WUXGA TFT
タッチパネル操作方式

主な機能 : 気象庁からの緊急地震速報が受信可能

専用の充電用台座が付属します

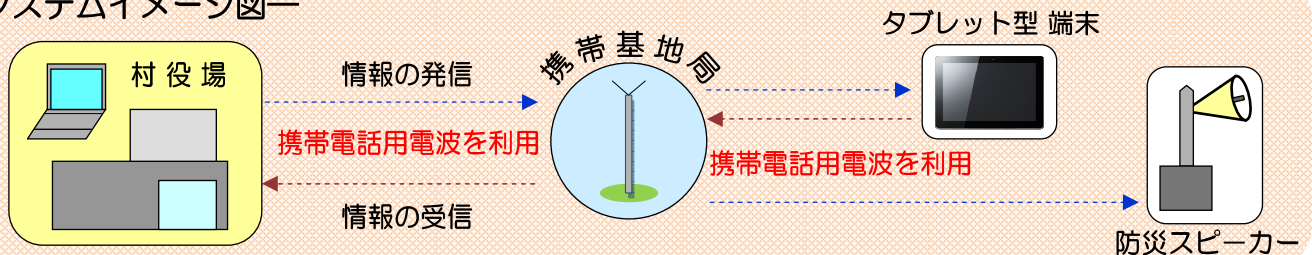


防災スピーカー

本体 : 既存の防災スピーカーを使用。
いままで通りの放送が可能。

現行との相違点 : 携帯電話用電波による役場からの放送
非常用の電源を搭載

— システムイメージ図 —



— よくある質問と答え —

Q1. いつから使えるようになるの？

A. 平成26年4月から開始の予定です。
配布などは準備が出来しだいお知らせします。

Q2. タブレットはお金がかかるの？

A. レンタル料や使用料はかかりません。
電気代と故意の破損はかかります。

Q3. タブレットは何がみられるの？

A. 防災情報・災害時の情報を配信します。
役場からのお知らせも配信を予定してます。

Q4. 自分の持っているタブレットなどを使いたい。

A. 市販の端末は使えません。

Q5. 市販のタブレットと同じように
インターネットやメールが出来るの？

A. 防災専用なのでできません。
迷惑メールがとどいたり、
間違ったサイトに繋がらないためでもあります。

Q6. 防災スピーカーからの放送はなくなるの？

A. これまで通りの放送が流れます。

Q7. 使い方や故障のときはどこに聞けばいいの？

A. 役場の職員が窓口になって対応します。
詳細は準備でき次第お知らせします。

※ タブレットは防災情報通信システム専用端末です。
インターネットを見ることはできません。